

1) 例解を見て考えさせること。
2) あまりに気づかない場合は、絵の単語を言わせて頭音が問題だと気づかせる。
3) 困難なら、音韻丸点に注意を向け、頭音を強調して言ってみせるなど、段階を踏んだヒントを。

a) 音を解とする記号体験。
b) 丸点などの視覚的な手掛かりがあり、頭音が問題なので比較的易しい。
c) 問題の規則性を教えずに考えさせると、分析的な思考課題となる。

Date /
Note

どこへつなごう？



			
			
			
			
			